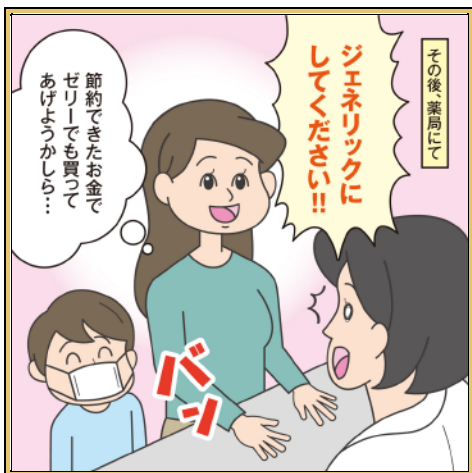


おしえて!! 江戸健先生



第二幕

ジェネリック医薬品の巻

安くて安心!
それがジェネリック
医薬品ってもんよ!

※現在一部のジェネリック医薬品において、供給不足や欠品が生じており、切り替えを希望しても難しい場合があります。切り替えを希望される方は、医療機関や薬局にご相談ください。

ジェネリック医薬品を活用しよう!

薬の種類

医療用医薬品には、最初に販売された「先発医薬品」と、その特許期間満了後に販売される「ジェネリック医薬品」の2種類があります。

先発医薬品 (新薬)

初めに研究・開発・販売された薬。

ジェネリック医薬品

先発医薬品の特許期間満了後に同じ有効成分で製造・販売された薬。

ジェネリック医薬品がおすすめな 3つの理由

その1

先発医薬品と比べ品質・ 効果が同等なので安心

ジェネリック医薬品は先発医薬品と比較して、品質および効果が同等だと国が承認したお薬です。内服薬だけではなく、人によっては年中悩まされる花粉症のお薬「点鼻薬」や「点眼薬」のジェネリック医薬品もあります。



その2

お薬代の負担が軽く 大きな節約になる

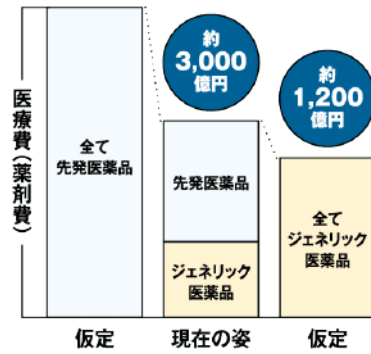
令和元年度ジェネリック医薬品のお知らせによると、ジェネリック医薬品に変更した方は平均で月額1,578円も軽減したと言われています。1年間で換算した場合、18,936円のお金が浮くことになります。長期服薬が必要な人ほど、大きな節約となります。

その3

未来の医療保険制度 維持につながる

約4,200億円医療費抑制

もし協会けんぽ加入者の皆様が、ジェネリック医薬品の使用割合100%になった場合、合計約4,200億円の医療費の軽減が見込めます。皆様のお薬代の負担軽減だけではなく、未来の医療保険制度の維持にもつながります。



ジェネリック医薬品の使用割合

東京支部ではジェネリック医薬品の使用割合が
80%を超えています

多くの人
が
選択している
薬なのじゃ!

80%